

2024年6月11日



2024年度第1回企画運営小委員会

---

# 岩盤連成現象研究小委員会活動報告

## 2024年度第1回企画運営小委員会

## 委員構成

氏名	所属
安原 英明	京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻
福田 大祐	北海道大学大学院工学研究院 環境循環システム部門
緒方 奨	大阪大学大学院工学研究科附属フューチャーイノベーションセンター
橋本 涼太	京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻
愛知 正温	東京大学大学院新領域創成科学研究科環境システム学専攻
青柳 和平	日本原子力研究開発機構幌延深地層研究センター
赤木 俊文	大成建設株式会社
石橋 琢也	産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所
ウラノヴァ エカテリーナ	株式会社安藤ハザマ 建設本部 土木設計部 高度解析グループ
尾崎 裕介	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構幌延深地層研究センター
菊本 統	横浜国立大学
清水 浩之	鹿島建設株式会社 土木設計本部 解析技術部 地盤解析グループ
清水 麻由子	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核燃料・バックエンド研究開発部門地層処分研究開発推進部 研究計画推進課
鈴木 杏奈	東北大学流体科学研究所
千々松 正和	株式会社安藤ハザマ
陳 剣	清水建設(株) 技術研究所
塚田 泰博	株式会社安藤ハザマ 建設本部 土木技術統括部土木設計部 高度解析グループ
中岡 健一	大林組技術研究所地盤技術研究部
西本 壮志	一般財団法人電力中央研究所サステナブルシステム研究本部 地質・地下環境研究部門
三好 貴子	京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻
渡邊 教弘	国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギーセンター地熱チーム

# 令和5年度 活動報告

## 活動の概要

全体の委員会を二回実施

ベンチマークテストの収集・設定と文献調査を実施

### 「第一回全体委員会」（2023年7月3日 オンライン in Zoom）

#### 実施内容

- 各委員の自己紹介，本小委員会の概要・達成目標の確認
- 文献調査分担：各調査グループを設定し，調査開始

#### <文献調査グループ>

- ✓ AI・デジタルツイン・データ駆動：5名～総括者（橋本委員）
- ✓ 大規模規模計算：2名～総括（福田委員）
- ✓ マルチスケール・マルチフィジックス：7名～総括者（緒方委員）
- ✓ マルチフィジックス解析のV&V：5名～総括者（青柳委員）

# 令和5年度 活動報告

## 「第二回全体委員会」（2023年9月19日 対面実施 in 土木学会）

### 実施内容

- 話題提供：千々松委員，JAEA，産総研より岩盤連成現象に関するベンチマークデータや一斉解析の取り組みについて話題提供。
- 文献調査報告：第一回委員会以降の調査結果をグループ毎に報告
- レビュー論文作成についての方針検討
- ベンチマークデータの収集・一斉解析についての方針検討：  
参加希望者の集計。高レ地層処分と地熱EGSに関する原位置試験を一斉解析課題候補に策定。JAEAが高レ地層処分，産総研&電中研が地熱EGSについて対象試験と解析課題を作成。
- 今後のスケジュールおよびマイルストーンの設定

# 令和6年度 活動計画

## ※各WGの参加メンバーの決定（4月～5月）と各WG課題の実施（6月～）

- 文献調査結果をまとめたレビュー論文作成WG
- 一斉解析WG

## ※科研費の申請（9月）

- 基盤Aや学術変革A,Bなどの科研費大型予算への申請を検討予定

## ※全体委員会の実施

- 第4回 in 7月：レビュー論文・一斉解析の進捗報告，科研費申請検討
- 第5回 in 10月：レビュー論文・一斉解析の進捗報告・まとめ，  
科研費申請報告
- 第6回 in 1月、第7月回 in 3月：議論事項は未定

# 今後のスケジュール

## <今後のスケジュール>

実施項目	R5年度	R6年度	R7年度
<b>ベンチマーク解析</b>			
ベンチマークデータの収集	→		
解析ツールの整備・一斉解析	→	→	→
成果発表（報告書、学術論文）			→
<b>文献調査</b>			
文献調査の実施	→	→	→
成果発表（報告書、学術論文）			→
<b>岩の力学シンポでの発表</b>			
シンポジウム（R7 1月）の準備		→	
シンポジウム（R8 1月）の準備			→
<b>大型外部資金への獲得</b>			
科研費（R6 9月）への申請準備		→	
科研費（R7 9月）への申請準備			→